

お知らせ

新型コロナウイルスに対応した特別休暇を導入

学校法人武田学園（所在地：広島県広島市安佐北区可部東1丁目、理事長：武田義輝）では、2020年（令和2年）3月4日に新型コロナウイルスに対応した特別休暇を導入しました。

■対象

学校法人武田学園（広島文教大学、広島文教大学附属高等学校、広島文教大学附属幼稚園、淳風寮、育心寮、すずらんひろば高陽）に勤務する常勤および非常勤職員 307名（2月25日現在）

■内容

- (1)37度以上の発熱や咳等の風邪症状が発症した教職員は症状が回復するまでの期間を特別休暇とする。
- (2)海外旅行から帰国した教職員は帰国後2週間の期間を特別休暇とする。
- (3)教職員の子供が学校の休業のため休暇の取得が必要となった期間を特別休暇とする。
- (4)その他、新型コロナウイルス対応のため出勤が困難となった場合で部門長が認めた期間を特別休暇とする。

なお、本件は2020年（令和2年）4月30日までの対応とし必要な場合は延長すること、また、この制度はこれまで有給休暇や無給での休暇で対応した場合もさかのぼって承認することとなっています。

学校法人武田学園は、昭和23年に創設者 武田ミキが開校した広島県可部女子専門学校に始まり、以来、一貫した教育理念のもと、七十余年を歩み続けてまいりました。その間、幾多の試練を経て、現在の大学、高等学校、幼稚園を有する学園として成長してまいりました。武田ミキの唱えた学園の教育理念「心を育て 人を育てる」は、時代を経て今日まで受け継がれ、これまで実践力を備えた数多くの有為な人材を、社会へ輩出してまいりました。これもひとえに、本学園にご支援いただいた多くの方々のご尽力の賜物と深く感謝いたしております。今後とも、教職員一丸となり、本学園の教育の充実・発展に全力を傾けてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

学校法人武田学園 学園統括部 入試広報課 担当：西岡

電話：082-814-9996 FAX：082-814-3401 mail：tnishioka@h-bunkyo.ac.jp